

坂町が元気になる 地域資源を考える ワークショップ

坂町の未来が
楽しくなる
お知らせ新聞★

No.3



平成28年3月14日(月)
坂町の地域資源の未来を考えよう号!
主催:坂町
作成:くれシェンド

「未来からこんにちは」

今回のワークショップでは5年後の坂町の未来を想像した新聞を作成するにあたり、5年後の自分を想像してもらいました。5年後は2021年東京オリンピックが終わった次の年になります。

皆さんの5年後はどんな風になっているでしょうか?変わらず坂町に住んでいる方や新しいお店を作ってそこで働いているよ!など色々と想像をしてグループ内で、将来の自分になりきって自己紹介をしました。

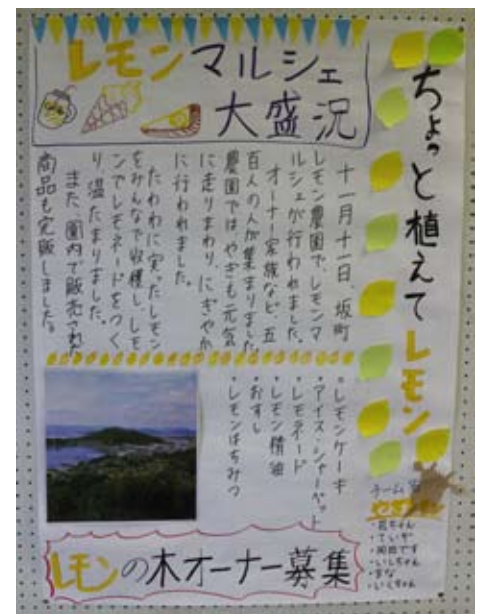
「坂町の未来を想像した新聞を作りました!」

みなさん、5年後に坂町はどうなっているか想像できますか?
今回のワークは将来坂町の特産品が出来て、まちやひとがどの様に関わって元気になっていくか想像した新聞を作成しました。

はじめに新聞を作成するにあたって企画会議を行いました。

前回までのワークから「ワクワク、気になる、らしさ」などのキーワードを探して振り返り、新聞記事のテーマを絞りました。

次に新聞のタイトルや見出し、レイアウトなどの編集作業をおこない各グループで個性ある新聞を作成しました。



※作成した新聞は、平成28年3月25日(金)～4月22日(金)まで坂町町民ホールで展示をしています。

最後に、今回のワークショップを体験して感じたことやこれから自分が坂町でどの様に動いていくのかを各グループで話をしました。

話し合いの中で、「将来、特産品作りに関わりたい」や「特産品を販売する職業につきたい」などの話が出てきて盛り上がりました。

今回のワークショップをきっかけに5年後の坂町に特産品できるのか楽しみですね。